様式２

年度木づかい脱炭素化促進事業計画（実績報告）書

　　　 年　　月　　日

**１　整備方針**

|  |
| --- |
| ①県産材を使用した施設を整備（設計）する動機 |
|  |
| ②今後の県産材の使用方針 |
|  |

※　県産材を使用することとなったきっかけ及び今後の県産材の使用方針について記載してください。

**２　期待される事業効果**

|  |
| --- |
| ①整備した施設の活用方法 |
|  |
| ②県産材の利用の普及啓発 |
|  |

※　設計の施設、木造化、木質化及び木製品等の整備後どの様に施設を活用していくか。また、どの様に利用者等へ県産材の利用を普及啓発するか記載してください。

**３　整備施設の維持管理方法**

|  |
| --- |
|  |

**４　箇所別整備計画**

|  |  |
| --- | --- |
| 施 設 名 |  |
| 所　　在 |  |
| 施設内容（用途、利用者数等） |  |
| 事業区分 ※ | 設計 ・ 木造化(中大規模建築物以外) ・ 木造化(中大規模建築物) ・ 木質化 ・ 木製品導入 |
| 内容・数量等 | 設　計木造化 | 構造：　造工法： | 階数：　　階延床面積：　　　㎡ |
| 木質化木製品導入 |  |
| 県産材使用量 | 県 産 材（㎥） |  |
| うち県産森林認証材（㎥） |
| ㎥ | ㎥ |
| （うちJAS製品：　　　　　㎥） | （うちJAS製品：　　　　　㎥） |
| 事業費（円） | 補助対象額 | 補助金額 | その他負担区分 |
| 市町村 | 自己負担 | その他 |
|  |  |  |  |  |
| 課税・免税の別※ | 課税事業者　　・　　免税事業者 |
| 木材の区分 ※ | 　無垢　・　集成　・　ＣＬＴ　・　合板　・　その他(　　　　　　　) |
| 設計者 | 名称 |  |
| 所在 |  |
| 施工者 | 名称 |  |
| 所在 |  |
| 県 産 材製材業者 | 名称 |  |
| 所在 |  |
| 事業期間 | ［全　体］ | 　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日 |
| ［県産材納材(納品)］ | 　　　年　　月　　日　～　　年　　月　　日 |
| 備　考 |  |

注(1) ※：該当するものに○記入する。

(2) 事業区分が複数にわたるときは、原則として事業区分毎に別様とする。

(3)「内容・数量等」欄は、該当する事業区分毎に、内容、数量、規模等を記載すること。

　　・例：木造化（「木造、ＣＬＴパネル工法、３階建、延床面積○㎡」）

　　・例：木製品導入（机：○台、縦○m×横○m×高さ○m）

(4)「補助対象額」欄は、本事業の補助対象経費を記載すること。

(5)「補助金額」欄は、「補助対象額」に補助率を乗じて算出された金額（１千円未満は切り捨て）を記載する。なお、課税事業者の場合の補助対象事業費は、消費税を除いた事業費となる。

(6)「備考」欄は、一部に県産材以外の木材を使用する場合に、その内容を記載すること。また、他の補助事業等の活用の状況を記載すること。

（実績報告時に添付）

完　　成　　写　　真

 　　【事業実施主体名】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|

|  |
| --- |
| 写真添付 |

 | （コメント記入欄）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|

|  |
| --- |
|  |

 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|

|  |
| --- |
|  |

 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

注(1) 写真は、県において木材利用促進のための普及啓発等に活用するため、電子データもあわせて提出すること。（設計については、写真の提出は不要とする。）

　(2) 木造化及び木質化については、完成写真に加えて施工前及び施工中の写真も提出すること。

(3) 契約書等の写しを添付すること。